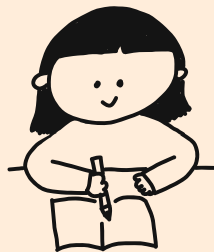


外国につながる子どもを支える座談会

「地域でできる支援を考える」



神戸市でも年々増えている外国につながる子どもたちは、言葉や学習、生活の面などでさまざまなサポートを必要としています。

今回の座談会では、当事者としての経験をもつ講師が提示するテーマをもとに参加者同士で自由に語り合い、交流します。他の支援者の経験を聞いたり、自分の想いを共有しながら、地域でできる支援を一緒に考えませんか？

日時 2025年12月23日（火）14:00～16:00

場所 中央区文化センター 会議室
神戸市中央区東町115番地

15:30～
交流会を開催！
（自由参加）

対象 外国につながる子どもの支援経験者
または支援活動に興味のある方

定員 先着20名

参加費 無料

支援の経験がないけど
やってみたい！
という方も歓迎！

講師紹介

公益財団法人 とよなか国際交流協会
事業主任 三木 幸美 氏



1991年大阪出身。フィリピンと日本の『ハーフ』として大阪の被差別部落で生まれ、無戸籍・無国籍児から8歳で『日本人』となる。

学生時代に外国にルーツをもつ子ども・若者支援活動をはじめ、2016年度より同協会職員となり、2024年度より現職。共著に『国籍のゆらぎ、たしかかわたし』（太郎次郎社エディタス）など。

申込はこちら！



空きがあれば
12/19 12:00まで受付

【主催】

公益財団法人 神戸国際コミュニティセンター

【協力】

社会福祉法人 神戸市社会福祉協議会 中央区社会福祉協議会